

【日程】

15：30～開会行事 主催者あいさつ

大分県教育庁義務教育課長 内海真理子

15：35～キックオフ会開始

(1) 参加者自己紹介

(2) 事前に送った質問の回答

(3) 連絡

【OITAふるさと学習交流会キックオフ会の目的】

- ◆これまでのふるさと（地域）学習の取組やその意義を交流する
- ◆ふるさとの魅力や課題、ふるさと学習の意義を実感
- ◆OITAふるさと学習交流会に向けての機運を醸成



【OITAふるさと学習交流会の目的 <R3 実施>】

- ★ふるさと（地域）に関わる探究的・協働的な学習
 - ・自然環境や伝統文化、ふるさとに暮らす人々との関わりな
- ★ふるさと（地域）のよさや魅力、課題を見だし、持続可能なふるさと（地域）の在り方について考える
- ★学んだことを自らの生活や行動に生かそうとするようにする

事前に送った質問に対して、回答してください。

気付きはメモするなどして、これからの「ふるさと学習」の参考としてください。

回答について、ホストから質問することがあります。

- ①これまで、ふるさと（地域）に関する学習で、**どのようなこと**に取り組んできたか。
（小学校での学習も含む）
- ②その学習は、自分（たち）にとってどんな意味があったと思うか。
- ③その学習は、ふるさと（地域）にとってどんな意味があったと思うか。
- ④その学習で、自分（たち）には**どんな力が付いた**と思うか。
- ⑤学習を進める中で見出した、ふるさと（地域）の**よさや課題**はどんなことか。
- ⑥**これから**、ふるさと（地域）に対して、どのようなことに取り組んでいきたいと思うか。

令和3年度 OITAの未来を担う子ども育成事業に係る「OITAふるさと学習交流会」

目的

地域の自然環境や伝統文化等、ふるさとに関わる探究的・協働的な学習を通して、地域のよさや魅力を発見し、地域が抱える課題を見だし、持続可能な地域の在り方について考えるとともに、学んだことを自らの生活や行動に生かそうとするようにする。

方法

県内各地域から代表中学生が一堂に会して学習成果を発表・交流
(各教育事務所管内から2校：全12校)

期日：令和4年2月5日(土) ※予定
場所：別府ビーコンプラザ

取組の視点

ふるさと(地域)のよさや魅力

ふるさと(地域)の現状と課題

OITAの教育資源・産業・職業

(日本遺産、世界農業遺産、ジオパーク、エコパーク等)

× SDGs



第1部・ステージ発表(各教育事務所1校計6校、パワーポイント) 第2部・ポスターセッション(各教育事務所1校計6校)
第3部・パネルディスカッション(パネラー：各教育事務所から代表生徒1名)

生徒

- ◇問題発見・解決能力等の育成
- ◇ふるさとを大切にしている心の涵養
- ◇ふるさとに貢献しようとする意欲の喚起

学校

- 育成を目指す資質・能力を明確にした教育課程全体での展開
- 地域の教育資源を活用した教育活動の一層の充実
- 教育活動の実施・評価・改善

カリキュラム・マネジメント

効果

展開

取組事例を県内各市町村へと還流することによる、各学校におけるカリキュラム・マネジメントの一層の充実

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



目標7：エネルギーをみんなにそして クリーンに

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

【ふるさと学習の視点 たとえば】

みんなの「ふるさと」にある自然エネルギーや再生可能エネルギーについて考えてみる
(理科、社会、総合的な学習の時間 など)

目標8：働きがいも 経済成長も

8 働きがいも
経済成長も



すべての人々のための持続的、包括的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する

【ふるさと学習の視点 たとえば】

みんなの「ふるさと」で働く人とかかわりながら、働くことの意味について考えたり、「ふるさと」の特徴的な産業について考えたりする



【ふるさと学習の視点 たとえば】

**みんなの「ふるさと」にある特産物について調べたり、
特産物の生産に携わる人々や組織と関わったりしながら、
オリジナルの商品を開発して広く紹介する など
(理科、社会、国語、総合的な学習の時間 など)**

教育課程全体で取り組むESD（単元計画とESDカレンダー一例の公開）

- ◆ [中学校第1学年 単元計画例 \[PDFファイル/247KB\]](#) [ESDカレンダー例 \[Excelファイル/25KB\]](#)
 - ◆ [中学校第2学年 単元計画例 \[PDFファイル/280KB\]](#) [ESDカレンダー例 \[Excelファイル/25KB\]](#)
 - ◆ [中学校第3学年 単元計画例 \[PDFファイル/262KB\]](#) [ESDカレンダー例 \[Excelファイル/22KB\]](#)
- ※ 中学校のESDカレンダー例は、世界農業遺産認定地域・日本遺産認定地域を想定して作成しています。
 ※ 中学校のESDカレンダー例は、令和3年度使用教科書を踏まえて作成しています。

中学校 総合的な学習の時間の単元計画（例）【第1学年：50時間】

探究課題（例）：まちの食や景観・環境等の特徴とそれを生かした地域活性化に取り組む人々の創意工夫

単元の目標：自分たちの住む地域の世界農業遺産に関わる内容（食や景観・環境）等について調べたり、それに伴って世界農業遺産に関わる人々の思いや願いを理解し、地域の発展のために自分たちができることについて進んで参画しようとするようにする。

単元名：世界農業遺産の魅力を調べて紹介しよう

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
小単元1（20時間）					小単元2（18時間）			資質・能力	
<p>・小学校での総合的な学習の時間の取組について、グループごとに紹介し合う。</p> <p>・他地域の生徒との交流から、「自分たちの町の見所は何か」ということについて課題意識をもつ。</p> <p>【情報の収集】</p> <p>・「〇〇市・まちの世界農業遺産」について、各自が持っている事柄を出し合い、共有する。（ウェビングマップ）</p> <p>・さまざまな視点から出し合う（自然、食、環境など）</p> <p>・他地域に誇ることができるものはないかという視点で情報を収集する。</p> <p>・観光協会</p> <p>・地域活性化を進める団体 など</p> <p>★収集した情報は適切な方法で蓄積する。</p> <p>【整理分析】</p> <p>・収集した情報や体験活動を通して分かったことを、視点を決めて分類・整理する。</p> <p>・視点ごとに分類する</p> <p>【まとめ・表現】</p> <p>・視点ごとに分類した地域の「魅力」についてまとめる。</p>					<p>【小単元2のめあて】自分たちが調べた「魅力」について、実際に体験したり、関わっている人々から話を聞いたりして、さらに詳しく調べよう。</p> <p>【課題の設定】</p> <p>・自分たちのまちの「魅力」を紹介するためには、どのような取組を進めればよいか。</p> <p>・調べたい内容を焦点化する。</p> <p>【情報の収集】</p> <p>・焦点化した内容について、実際に関わっている人々の話を聞いたり、体験活動を行ったりする。</p> <p>・地域活性化に関わる人々の思いや願いも尋ねる。</p> <p>★調査活動の様子を撮影して保存しておく。</p> <p>【整理分析】</p> <p>・体験活動やGTの話を整理する。</p> <p>・紹介したい相手に応じた内容を、焦点化して決める。（ランキング、ピラミッドチャート）</p> <p>【まとめ・表現】</p> <p>・これまでに調べてきた内容ごとにグループを編成し、「魅力」を紹介する作品を完成させる。</p>			<p>資質・能力</p> <p>仮説を立てて検証方法を考える。</p> <p>目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。</p> <p>課題の解決に向けて、進んで取り組もうとする。</p> <p>事象を比較したり多面的に検討したりして、課題の解決に向けて自分の考えを整理する。</p> <p>目的に応じて整理したり表現したりする。</p>	<p>【小単元2のめあて】自分たちが調べた「魅力」について、実際に体験したり、関わっている人々から話を聞いたりして、さらに詳しく調べよう。</p> <p>【課題の設定】</p> <p>・自分たちのまちの「魅力」を紹介するためには、どのような取組を進めればよいか。</p> <p>・調べたい内容を焦点化する。</p> <p>【情報の収集】</p> <p>・焦点化した内容について、実際に関わっている人々の話を聞いたり、体験活動を行ったりする。</p> <p>・地域活性化に関わる人々の思いや願いも尋ねる。</p> <p>★調査活動の様子を撮影して保存しておく。</p> <p>【整理分析】</p> <p>・体験活動やGTの話を整理する。</p> <p>・紹介したい相手に応じた内容を、焦点化して決める。（ランキング、ピラミッドチャート）</p> <p>【まとめ・表現】</p> <p>・これまでに調べてきた内容ごとにグループを編成し、「魅力」を紹介する作品を完成させる。</p>

【テーマ】 ○○と未来の私たち

【発表の見所やポイント】

【OOPR活動】

本校では昨年度まで、修学旅行である京都市内での地域のPR活動を行ってきた。しかし、本年度からは「地元の人たちに地域の魅力を伝えよう」という趣旨で、○○市内の大型商業施設でPR活動を行った。活動では、○○の魅力を説明しながら、○○の特産品である乾燥しいたけなどを袋詰めしたものを配布した。さらに、生徒手作りのしいたけレシピや、村のイベントなどを紹介したパンフレットも配布した。



【全校生徒へアンケート実施・○○の未来を考える】

PR活動において県民から寄せられた声をもとに、全校生徒を対象に、○○に関するアンケートを実施した。アンケート結果の分析より、○○に対する思いや課題を把握することができた。そして、○○の課題を解決するために自分たちが何をしなければならないのか、考えるきっかけを与えてくれた。生徒の多くは、村に貢献したいという思いをもちながらも、自分の夢を叶えるためには○○外に出ていくこともありうると答えた生徒もいた。地域の自然環境や資源の強みを生かしたまちづくりと、若い世代の思いをどうつなげていけばよいのか、生徒自らがこれからも考えていかなければならない。

- ・このスペースに発表や取組の概要を記載してください。
- ・レイアウト、イラスト・画像の追加、フォント、文字の大きさ（見やすい大きさで・・・）は各学校にお任せします。

令和3年度 OITAふるさと学習交流会 実施要項



目的

地域の自然環境や伝統文化等、ふるさとに関わる探究的・協働的な学習を通して、地域のよさや魅力を発見し、地域が抱える課題を見だし、持続可能な地域の在り方について考えるとともに、学んだことを自らの生活や行動に生かそうとするようにする。

主催

大分県教育委員会

期日

令和4（2022）年2月5日（土） 開場12：30～

会場

別府ビーコンプラザ レセプションホール
別府市山の手町1 2-1 TEL：0977-26-7111

参加者

- 各教育事務所管内の代表中学校生徒
 - ◆中津市立耶馬溪中学校 ◆宇佐市立安心院中学校
 - ◆杵築市立山香中学校 ◆姫島村立姫島中学校
 - ◆大分市立神崎小中学校 ◆由布市立湯布院中学校
 - ◆佐伯市立宇目緑豊中学校
 - ◆竹田市立直入中学校 ◆豊後大野市立清川中学校
 - ◆日田市立東部中学校 ◆日田市立五馬中学校
- 保護者及び学校関係者
- 県教育委員会関係者 等

プログラム

【レセプションホール】

12：30 受付・開場

13：00 開会行事

13：15 ステージ発表①

14：00 休憩

14：10 ステージ発表②

14：55 休憩

15：05 ポスターセッション①

15：20 ポスターセッション②

15：45 パネルディスカッション

16：25 講評・閉会行事

ステージ発表①

- ① ●●中学校
- ② ●●中学校
- ③ ●●中学校

ステージ発表②

- ④ ●●中学校
- ⑤ ●●中学校
- ⑥ ●●中学校

ポスターセッション①

- ① ●●中学校
- ① ●●中学校
- ① ●●中学校

ポスターセッション②

- ② ●●中学校
- ② ●●中学校

パネルディスカッション <パネラー>

-
-
-
-
-
-



期日／令和4年2月5日（土）
主催／大分県教育委員会
会場／別府ビーコンプラザ

ふるさとの自然や伝統文化等の
素晴らしさを発表します！